

整形外科疾患における性差

性差医療・医学は、男性と女性の生物学的な性差や社会的な性差に基づいて、医療および医学研究の分野で考慮すべき性差を理解し、それに応じた適切な医療を提供することを目指す学問領域である。性差医療・医学への関心は米国で 1990 年代に高まり、わが国でも 2000 年に入ってから様々な領域で、性差に基づいた個別化治療の必要性が注目されるようになってきた。整形外科領域においても性差を考慮すべき疾患は多数存在し、近年性差医療・医学に対する関心は高まっている。今後性差の理解を深めることで、より効果的な治療法や手術技術が開発され、医師や医療従事者が患者に適切なケアを提供する際に役立つことが期待される。

本特集ではこのような性差医療・医学の現状を、第一線でご活躍の方々に解説いただいた。本特集が整形外科領域における性差医療・医学の発展に役立てば幸甚である。

(田中 栄)